



災害復旧事業の進捗状況

- 災害復旧事業の着手率は、9月末現在で箇所数ベースで約98%、事業費ベースで約85%となっています。
- 道路・橋梁施設については、全箇所の約98%に着手し、約81%が完了しています。
- 河川・海岸施設については、全箇所の約98%に着手し、約23%が完了しており、現在は、鹿折川や八幡川、中島地区海岸などの進捗を図っています。
- 今後も、地権者を始めとします関係者の皆様の御協力を得ながら、用地買収を進めるとともに、復旧事業の着実な進捗を図ってまいります。

◎箇所数ベース

(単位：箇所)

	全体	事業中		着手率
			うち完了	
道路・橋梁	123	121	100	98.4%
河川・海岸	53	52	12	98.1%
港湾	11	11	4	100.0%
合計	187	184	116	98.4%

※事業中箇所には、応急工事、調査設計、用地補償を含む

◎事業費ベース

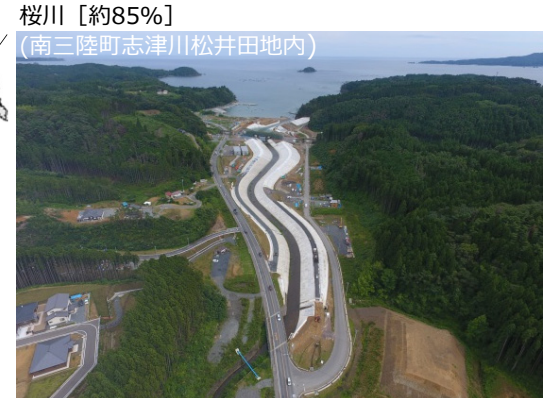
(単位：億円)

	全体	事業中		着手率
			うち完了	
道路・橋梁	123.8	86.7	12.4	70.0%
河川・海岸	1,889.3	1,617.6	44.7	85.6%
港湾	102.7	86.1	21.0	83.8%
合計	2,115.8	1,790.4	78.1	84.6%

※事業中箇所には、応急工事、調査設計、用地補償を含む

※事業費は、現時点での事業費としている

工事が進む災害復旧箇所の状況 [着手率]



工 事 進 捗 ト ピ ッ ク ス

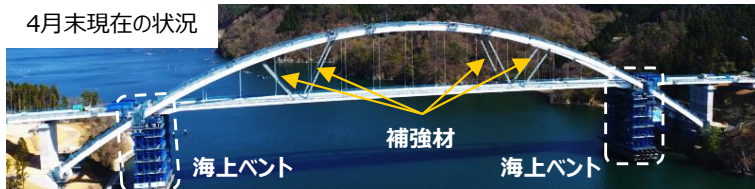
1 大島架橋工事の進捗状況について

気仙沼大島大橋の海上ベント撤去が完了しました！

大島架橋本体工事は、橋を支える海上ベントの解体や補強材撤去が完了しました。

今後は、橋梁添架物(ライフライン)設置や舗装などを行い、平成30年度工事完成を目指し進めてまいります。

4月末現在の状況



8月末現在の状況

一般県道大島浪板線の道路改良工事も進んでいます！

全体計画延長約8kmのうち、今年2月に浦島1号、2号トンネルを含む約1.0kmを供用開始し、総延長で約1.3kmの道路が開通しております。現在は、残り区間のうち約5.3km区間の工事を行っており、早期開通に向け進めておりますので、今後も皆様の御理解と御協力をよろしくお願いいたします。



大浦道路改良工事



2月に供用開始した浦島2号トンネル



浪板道路改良工事(その2)



当事務所が発行している情報誌「大島かけはし」においても、架設時の状況を掲載しておりますので、是非御覧下さい。

大島かけはし

検索

URL : <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/ks-doboku/o-news.html>

2 一般県道馬場只越線 只越バイパスが開通しました！

平成14年度より整備を進めてきました「只越バイパス」が、平成29年6月17日に供用開始しました。

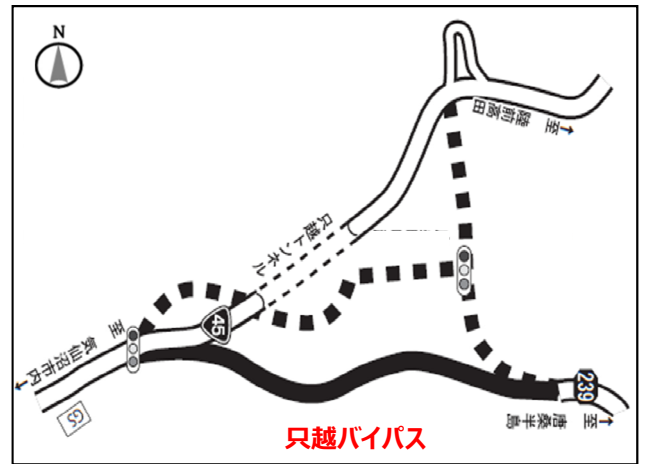
一般県道馬場只越線は、旧唐桑町中心部と気仙沼市中心部や復興道路として整備が進められている三陸沿岸道路を結ぶ重要な路線であり、今回の供用開始により、安全で円滑な交通確保が図られますことから、唐桑地域の復興はもとより、水産業や観光振興に大きく寄与することが期待されます。

なお、当バイパスの一部区間は、防潮堤事業との施工調整の関係から、暫定形状での供用となっておりますので、気をつけて走行していただきますようお願いいたします。



テープカット及びくす玉開披の様子

当日は開通式を開催し、気仙沼市長を始め県議会議員、市議会議員、関係機関及び用地協力者など総勢約50名の方々に御出席いただき開通を祝しました。



3 津谷川河川災害復旧工事の環境配慮に関する取り組み

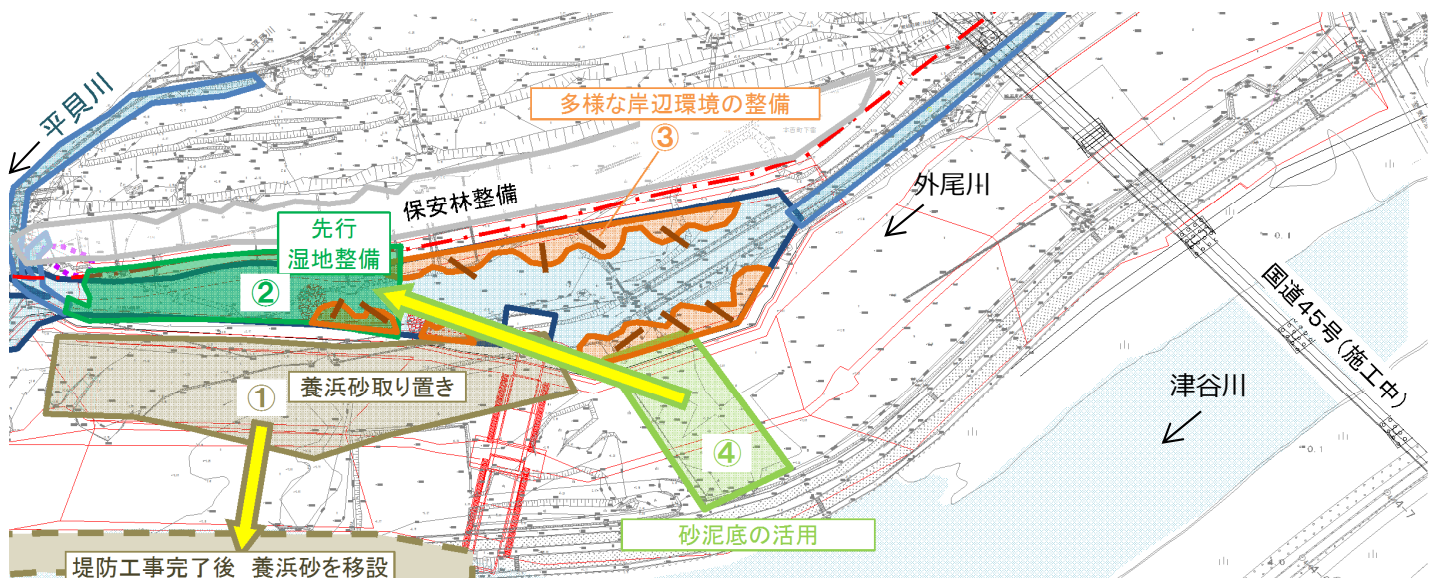
気仙沼市本吉町の中島海岸と津谷川の災害復旧工事では、復旧方法について学識経験者や地元代表者などで構成する検討会を開催し検討してまいりました。検討の結果、津谷川右岸の湿地帯を保存し、植物や底生生物などの生息の場を再生するなど、環境に配慮した整備を進めております。



湿地整備



植物移植



4 気仙沼向洋高校建築現場見学会を開催しました！

平成29年8月7日に小学生と保護者の方々に参加いただき、普段は入ることのできない高校の建築現場で、建設機械に試乗するなど「ものづくり」の楽しさを体験していただきました。



ドローンのカメラ操作体験



建設機械試乗体験

5 平成29年度大川リバーエステ大作戦

気仙沼市を貫流する大川の環境美化及び不法投棄防止の啓発を目的として、平成16年度から実施しており、今年も平成29年7月21日に河川愛護会、沿川自治会及び気仙沼市役所の方々に参加いただき、気仙沼土木事務所職員との官民協働で実施しました。



作業状況



6 応援職員について

気仙沼土木事務所には、全国から沢山の応援職員が来ていただいております。現在、1都1道7県（北海道、埼玉県、東京都、神奈川県、鳥取県、徳島県、福岡県、大分県、鹿児島県）から22名の応援をいただいております。

- 平成29年4月より応援いただきました福岡県の〔安増主事〕が、8月末で帰任いたしました。

河川や海岸などの用地取得を担当していただき、宮城の復旧・復興に御支援いただきました。

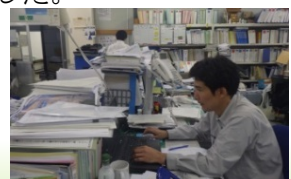
福岡県職員
安増 主事
(やすます)



- 平成29年4月より応援いただきました鹿児島県の〔曲迫技術主査〕が、6ヶ月間の支援期間を終了し9月末に帰任いたしました。

南三陸町志津川や気仙沼市本吉町の河川災害復旧工事を担当いただき、宮城の復旧・復興にご支援いただきました。

鹿児島県職員
曲迫 技術主査
(まがりさこ)



宮城県気仙沼土木事務所 企画担当チーム

〒988-0181

宮城県気仙沼市赤岩杉ノ沢47-6

TEL：0226-22-2622

Mail：ksdbk@pref.miyagi.lg.jp

ホームページ：http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/ks-doboku/

※お気付きの点やご意見などがありましたら、何なりとご連絡下さい。
※今後とも、皆様のご協力をよろしくお願い致します。

